

Japan Geoscience Union Meeting 2010

(May 23-28 2010 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2009. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



STT073-P05

会場:コンベンションホール

時間: 5月26日17:15-18:45

ボアホール型折りたたみ振子傾斜計の開発4

R&D status of a folded pendulum tiltmeter for borehole observations 4

高森 昭光^{1*}, 金沢 敏彦¹, 篠原 雅尚¹, 新谷 昌人¹, Alessandro Bertolini², Riccardo DeSalvo³

Akiteru Takamori^{1*}, Toshihiko Kanazawa¹, Masanao Shinohara¹, Akito Araya¹,
Alessandro Bertolini², Riccardo DeSalvo³

¹東京大学地震研究所, ²マックスプランク研究所, ³カリフォルニア工科大学

¹ERI, University of Tokyo, ²Max Planck Institute, ³California Institute of Technology

著者らは、海底や陸域のボアホール、海底面などの「観測フロンティア」で多点展開することを目標にして、折りたたみ振り子と光変位センサーを組み合わせた小型・高精度の傾斜計を開発している。装置の開発状況や試験観測結果について報告する。